

利用者から寄せられたご意見（令和2年4月～令和2年7月）を掲載します。

公益財団法人かがわ健康福祉機構では、香川県社会福祉総合センターの管理・運営の参考とさせていただくために、センター利用者の方々に、アンケートやご意見等のご協力をお願いしております。

いただいたご意見のうち、利用者の皆様にご留意いただきたいものや、参考になると思われるものについては、必要に応じて原文の趣旨を損なわない範囲で要約し、個人情報等を除いたうえで、機構からの回答と合わせて公表しております。

今回は、令和2年4月から令和2年7月の間に寄せられたご意見の一部を紹介します。

利用者のご意見を、できるだけ今後の運営に生かしてまいりますので、これからも、貴重なご意見等をよろしく申し上げます。

| |
|---|
| <p>1 かがわ健康福祉機構が主催する研修実施に当たっての新型コロナウイルス感染症対策について</p> |
| <p>(ご意見等)</p> <p>私は、ある高齢者介護施設に勤務しており、かがわ健康福祉機構の主催する研修に何度か参加したことがあります。今年度も参加したいと思っている研修があるのですが、新型コロナの影響が心配です。特に、健康福祉機構が開催する研修ではグループワークがあり、少人数のグループで議論をすることになっており、もし、新型コロナにかかっている人がいたら、うつらないかと心配です。しかも、私にうつるだけならともかく、無症状のまま、施設の入所者や他の職員に移してしまったらと思うと、参加がためられます。</p> <p>新型コロナ対策として、どのようなことをしているのか、教えてください。</p> |
| <p>(回答)</p> <p>かがわ健康福祉機構では、新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度の研修の実施を見合わせていましたが、県の「催物（イベント等）の開催制限の段階的緩和の当面の方針について」等を踏まえ、7月22日から研修を実施しています。</p> <p>このため、今年度の研修は、中止、延期したり、募集定員を減らして実施するなど、皆様にご迷惑をおかけしており、申し訳ありません。</p> <p>お尋ねの、研修の実施に当たっての新型コロナウイルス感染症対策については、県とも協議しながら、現在のところ、次のような対策を実施しています。</p> <p>まず、従来は、会議室の机は3人掛け、横4列としていましたが、募集定員を会議室の収容定員の半分とし、2人掛け、横3列で座席の間隔を確保しています。また、空調機器の外気導入機能により換気を行うとともに、窓やドアを休憩時には開け、気温の状況によっては常時開けて換気を行っています。</p> <p>次に、受講生に対しては、①マスクの着用、②手洗いやアルコール手指消毒の徹底、③発熱、咳やのどの痛み等の風邪症状がある場合の参加自粛をお願いしており、</p> |

当日、受付で検温を実施し、体調等を確認します。スマートフォンを利用している受講生には、厚生労働省が公式提供する「COCOA—新型コロナウイルス接触確認アプリ」の利用もお願いしています。また、講師の先生にも、マスク又はフェイスシールド等の着用をお願いし、演台には飛まつ防止のための透明の仕切板を設置しています。

さらに、講義は原則スクール型で行い、グループ討議についても、可能な限り時間を短くし、実施する時にも、対面では2 m以上の間隔を確保できるよう座席を配置するとともに、距離の近いところは透明の仕切板を設置しています。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況等により、これらの対策は県と協議しながら、必要に応じて随時、見直しをしていく予定です。

機構では、受講生の皆さんが安心して受講できるように感染症対策に取り組んでいますので、研修への参加を希望される方は、勤務されている施設ともよくご相談の上、ご検討ください。